

## 英語上級者への道～Listen and Speak

### 第2回 男女の性差についての再評価

#### 日本語訳

#### ■Dialogue for Introduction

E: 元気かい、テツ。

T: やあ、エドワード。週末はどうでしたか。

E: 家をきれいにし、料理をし、家事をいろいろやりました。

T: 男女平等の観点からすると、きっと君の家族は理想的なものに違いないね。

E: まあ、実際、理想的かどうかわからないけれど、疲れたよ。月曜から金曜は、家事を家内にすべて任せて、家の外で私は働かなければならない。

T: 私も同じだよ。女性は家にいて、家を守り、男は外へ出なくっちゃ。この考えは我々60代には、当たり前前の考えだ。その前の世代は、女性は大学での学位なんかより、良妻賢母になるべきだと考えていた。

E: その通りだ。そして、その型にはまった考えが、女性の社会的地位を弱くしてきたんだ。

T: その通りだね。この統計を見てよ。

<http://www.oecd.org/els/familiesandchildren/39696303.pdf> (OECD: 経済協力開発機構より)

女性の収入は、同じ年代の男性が受け取る収入に対して、3分の2であることがわかるね。それに、男性より多くの女性が非正規雇用者として働いている。

E: 男女雇用機会均等法が施行されてから何年も経ち、性差別のない社会への多くの動きが、ある程度勢いついている。それでも、日本では、労働市場は女性に不利な状態のままなのかい？

T: 大変悲しいことだが、そうだと言わざるをえないね。数と給料に関しては、職場における男性優位は、日本では続くだろうと、私は思う。

E: テツ、わかっているよ。アメリカについてはどうかと、きっと私に訪ねたくて仕方がないはずだ。では、今月のパッセージを聞くとしようか。

T: そうだね、そうしよう。

#### ■Listen to the passage and answer the two questions that follow.

#### 男女の性差についての再評価【2012-1 1st A】

アメリカの観測筋には、職場における男性優位の終焉を予測している人たちがいる。アメリカの女性たちは、男性よりも学校での成績が良く、また、大学での学位取得率もより高い、そして、

より長生きする。現在、アメリカの歴史上初めて、女性が労働人口の過半数を占めている。今日の職場では、体の大きさや強さは、その重要性が低くなっており、コミュニケーション、社会的な交流、そして集中力がより重要性が高まっている。

これまで男性によってなされていた仕事、たとえば、建築や製造といった仕事は減りつつある。もっとも急速に成長している部門、たとえば、保険、看護、また食品の調理といった仕事は、多くの人が、女性の能力により適していると考えている。ビジネスの専門家には、こうした変化を、男女関係の岐路と見なす人たちがいる。

キャリル・リバーズは、ボストン大学のジャーナリストであるが、違った警告を発している。彼女は、アメリカの上位 500 人の最高経営責任者のうち、85%が男性であり、アメリカの億万長者の大半も男性が占めており、そして、アメリカの上院議員の 3 分の 2 以上が男性であること、を指摘している。また、男性の 1 ドルの稼ぎに対して、女性は、平均 80 セントの稼ぎにしかない。労働人口における男女比の変化にもかかわらず、力関係の本当の変化が起こるまでには、まだ長い道のりがある。

### 【質問】

次の二つの質問にそれぞれ 30 秒以内で答えて下さい。

No.1 アメリカ社会では、どんな変化が起こっていますか。

No.2 キャリル・リバーズは、アメリカの働く女性について、どんなことを考えていますか。

### ■Let's study vocabulary and expressions

語彙表現を学びましょう。日本語を聞いて、エドワードのあとについて繰り返してください。

|    |           |                |
|----|-----------|----------------|
| 1  | 男性の優位     | male dominance |
| 2  | 労働力       | workforce      |
| 3  | ～を重要視すること | emphasis on～   |
| 4  | 減少、衰退している | in decline     |
| 5  | 部門        | sector         |
| 6  | ～に適している   | be suited to～  |
| 7  | 岐路、転機     | turning point  |
| 8  | 警告        | caution        |
| 9  | 別の、違うように  | otherwise      |
| 10 | 最高経営責任者   | CEO            |

|    |        |                |
|----|--------|----------------|
| 11 | 上院議員   | senator        |
| 12 | 力関係の変化 | shift in power |

■ Listen to the passage and once more answer the two questions that follow!

**男女の性差についての再評価【2012-1 1st A】**

アメリカの観測筋には、職場における男性優位の終焉を予測している人たちがいる。アメリカの女性たちは、男性よりも学校での成績が良く、また、大学での学位取得率もより高い、そして、より長生きする。現在、アメリカの歴史上初めて、女性が労働人口の過半数を占めている。今日の職場では、体の大きさや強さは、その重要性が低くなっており、コミュニケーション、社会的な交流、そして集中力がより重要性が高まっている。

これまで男性によってなされていた仕事、たとえば、建築や製造といった仕事は減りつつある。もっとも急速に成長している部門、たとえば、保険、看護、また食品の調理といった仕事は、多くの人が、女性の能力により適していると考えている。ビジネスの専門家には、こうした変化を、男女関係の岐路と見なす人たちがいる。

キャリル・リバーズは、ボストン大学のジャーナリストであるが、違った警告を発している。彼女は、アメリカの上位 500 人の最高経営責任者のうち、85%が男性であり、アメリカの億万長者の大半も男性が占めており、そして、アメリカの上院議員の 3 分の 2 以上が男性であること、を指摘している。また、男性の 1 ドルの稼ぎに対して、女性は、平均 80 セントの稼ぎにしかならない。労働人口における男女比の変化にもかかわらず、力関係の本当の変化が起こるまでには、まだ長い道のりがある。

**【質問】**

次の二つの質問にそれぞれ 30 秒以内で答えて下さい。

- No.1 アメリカ社会では、どんな変化が起こっていますか。
- No.2 キャリル・リバーズは、アメリカの働く女性について、どんなことを考えていますか。

**■ Repetition and Interpretation Drill**

英文がポーズ付きで読まれます。また、日本語の訳が流れます。

- 1) ポーズの間に英語をリピートしましょう。きちんとリピートできるようになるまで何度も練習しましょう。

2) 聞きながら、ポーズの間に日本語に訳してみましよう。モデルの日本語が流れる前に、自分の訳を言い終えることができるように、何度も練習しましよう。

3) 英文が聞こえるのと同時に、シャドーイングをしてみましよう。さらにポーズの間に日本語に訳しましよう。

### 男女の差についての再評価

アメリカの観測筋には、次のようなことを予測をしている人たちがいる  
職場における男性優位の終焉である。

アメリカの女性たちは、男性よりも学校での成績が良い。

また、大学での学位取得率もより高く、そして、より長生きする。

現在、アメリカの歴史上初めて、女性が労働人口の過半数を占めている。

今日の職場では、体の大きさや強さは、その重要性が低くなっている。

コミュニケーション、社会的な交流、そして集中力がより重要しされる。

これまで男性によってなされていた仕事、例えば、建築や製造といった仕事  
それらの仕事は減りつつある。

もっとも急速に成長している部門、たとえば、保険、看護、また食品の調理、  
こういった仕事は、多くの人が、女性の能力により適していると考えている。

ビジネスの専門家には、こうした変化を、男女関係の岐路と見なす人たちがいる。

キャリル・リバーズは、ボストン大学のジャーナリストであるが、違った警告を発している。

彼女は、アメリカの上位 500 人の最高経営責任者のうち、85%が男性であり、

アメリカの億万長者の大半も男性が占めており、

そして、アメリカの上院議員の 3 分の 2 以上が男性であること、を指摘している。

また、男性の 1 ドルの稼ぎに対して、女性は、平均 80 セントの稼ぎにしかない。

労働人口における男女比の変化にもかかわらず、

力関係の本当の変化が起こるまでには、まだ長い道のりがある。

### ■Model answers

解答例を聴いて、自分の答えと比べてみて下さい。

T: さて、エドワード、あなたの答えは何でしょうか。「1 番 アメリカ社会では、どんな変化が起こっていますか？」

E: 女性が今や、アメリカの労働人口の大半を占めている。

T: ありがとう。「2番 キャリル・リバーズは、アメリカの働く女性について、どんなことを考えていますか？」という質問についてはどうでしょうか。

E: 女性が大半である一方で、よい地位は、ほとんど、まだ、男性が占めている。

### ■Challenge 1

T: さて、エドワードが、みなさんにいくつか質問します。答えてみて下さい。最低 30 秒は話し続けてください。

E: 急速に成長している部門、たとえば、保険、看護、食品の調理間行った仕事は、女性の方が向いているでしょうか。どう思いますか。

E: 答えの例。では、テツの答えを聞いてみましょう。答えの例を示してくれます。聞いて、みなさんの答えと比べてみて下さい。

T: いいえ。私はそうは思いません。そういった部門は、より女性に向いていると多くの人が言っているのは、わかっています。しかし、一般化することは、いつもリスクを伴います。みんな、こうも言っています。私たちは多様化の時代に生きています。人格、性格、あらゆる種類の行動も、多様化してきているのです。老人の介護が上手な男性を見つけることも、いろいろな人とコミュニケーションをとるのが上手な男性を見つけることも、食品の調理やその他のことに上手な男性を見つけることも、きっと可能に違いありません。そのような男性は、本当に女性と同様に、これらの仕事に向いているかもしれません。女性も、これまで男性の役割とされてきた仕事に向いているかもしれないのです。

### ■Challenge 2

E: 次の発話に対して、少なくとも 1 分間は、反対意見を述べてみて下さい。みなさんの発言には、先ほど聞いたパッセージにあった、いくつかのポイントが含まれていなければなりません。用意はいいですか。

T: 労働市場における女性の不利な状況は、そのまま変えられるべきではありません。収入の格差が、女性をより結婚を望むようにしむけるでしょう。そのことが、独身者の減少につながり、出生率の下降傾向に歯止めをかけることになるでしょう。

E: 労働市場は、女性に不利だと思うかもしれませんが、実は、多分、そうではありません。今の職場では、コミュニケーションや、社会的な関わりや、集中力を伴う技術により重きが置かれて

います。こういった分野で、女性が男性に劣っているとは、私は考えません。事実、アメリカの女性は、労働人口の大半を占めています。特に、保険関係や看護において。これは、日本でも同じだと私は思います。しかし、まだ、日米ともに給与の格差があります。日本における、こうした女性にとって不公平な状況を改善することで、出生率をあげることが可能でしょう。女性の収入がより低いのは、子育てのあと職場で、正規の地位に戻るのが困難だという結果だということもあります。また、女性が育児休暇をとるのが難しいというのもよくあることでしょう。育児休暇についてどんなことがかけているのか考えることは、同様に、女性が以前の地位に戻りやすくすることを考えることも、日本にとって重要です。

### ■ Closing Dialogue

T: さて、エドワード、今日の仕事はおわりです。めでたくワインでも一杯飲みに行きませんか。

E: ああ、ブルゴーニュワインがとても飲みたいけど、息子に夕食を作ってやらなくっちゃ。そうなると、皿洗いもするはめになり、それから、宿題を手伝って...そして、最後の見せ場が、お風呂に息子を入れて、寝かしつけてあげる、ということになるんだよ。

T: 君は、多くの男性が、奥さんにしてもらいたいと思っている家事をやっているのですね。

E: その通り。でも、妻は、英語の授業を教えて遅くまで働いている。だから、毎週月曜の夜は、私が主夫になるのです。

T: そんなに、しっかり働かなくちゃいけないなんて、お気の毒。

E: ありがとう。でも、本当は、この状況にとっても幸せを感じているのです。いいですか、今日の勉強は働く女性についてのキツイ現実に、触れられていましたね。私は、男性にとって、(家事をするという私の忙しい状況) はすばらしい機会だと考えています。

T: どんなふうですか。

E: たくさんの男性が、特に、この日本という勤勉な国では、子どもと過ごす素晴らしい瞬間を、逸していると思うのです。息子が生まれたとき、私は、「親業」を常に優先することを決心したんです。

T: それで、幸せな皿洗いさんに？

E: 正直言って、皿洗いは大嫌い。でも、息子を直に世話していることがわかる感覚はすばらしいのです。

T: まあ、それでも多くの人が、まだ、古い格言「女の居場所は家庭にありき」というのを信じている。これは、本当にややこしい問題ですね。みなさんはどう思いますか。“英語で” いろいろな意見を言ってみてください。

E: それでは、ここまでとして。

T & E: またお会いしましょう。